

地質技術者セミナーに参加して

中央開発（株）東北支店 坂口 巧



初めて地質技術者セミナーに参加すると聞いたときは、学会セミナーのような講義を受けるお堅いセミナーの印象を受けました。しかしながら、当日参加してみるとそのイメージは払拭されました。まず、若手社員の方たちが多かった点も払拭に繋がったのかもしれませんが。

一日目にはLPG地下備蓄プロジェクト・古第三系夾炭層と凝灰岩地すべり・ボーリングコア判読技術の現状と今後・技術者として知っておくべき土の話、二日目には同年代の方々による若手技術者による話題提供・グループディスカッションが行われました。

一日目の諸先輩方による講義では諸先輩方のいろいろな経験やまだまだこれから学んでいかないといけないこと、今後どうあるべきかなどのお話を頂きました。中でも一番印象的だった話が技術者として知っておくべき土の話であり、今問題となっているマンションの基礎杭の話もありました。自分達の行っている仕事の社会に対する責任の重さ、地質調査の重要性を改めて再確認できる講義でした。

二日目の同年代の方々の若手技術者による話題提供では、疑問に思っていることや今後どのような技術者になりたいか、また、仕事上での悩みなどを出し合いました。同年代だということもあって、みんな考えていることや悩んでいることは一緒なのだと感じました。

今回若手技術者による話題提供の場で

発表させて頂き、入社して初めて同行させて頂いた現場について発表しました。もちろん緊張はしましたが、発表が終わった後でベテランの方々に発表について色々とアドバイスを頂くことができたのはこれから現場管理の仕事をしていく身として大変勉強となりました。

ディスカッションに関しましては、様々な年代の方々を交えてテーブルを囲み、仕事をする上での悩みや不安、疑問に思っていることを題材としてみんなで討論を行いました。各々の抱えている問題を少しでも和らげ、解決していくことのできた場になったと思います。

このセミナーは技術の伝承や技術レベルの向上と共に業界の横の繋がりを作ることを目的としています。講義によるベテランの方々のノウハウや現場での苦労点、気を付けるべき点を学ぶことが出来たことと同期の仲間がたくさん出来たことは、まだまだ何もわからない新人の私達にとって有意義なセミナーであったと思います。

このような場を設けて頂き本当にありがとうございました。

また、このような機会がありましたら是非次も参加させて頂きたいと考えております。

いち早く仕事を覚え、諸先輩方のように新たな若手技術者に対して傳承することができる技術を身につけるため日々精進してまいりたいと思います。

(株) 新東京ジオ・システム 後藤 啓太



平成27年10月30日、31日に「(第38回)地質技術者セミナー」が開催されました。今年度のセミナーは、私を含め多くの若手の方々が参加していました。一日目は話題提供として経験発表が行われ、後半はベテラン技術者の方々や他社の若手の方々との意見交流会が行われました。二日目は先輩技術者からの話題提供があり、その後グループディスカッションが行われました。以下に本セミナーの実施内容と感想を述べます。

・話題提供

一日目は、「LPG 地下備蓄プロジェクト調査・設計、施工から操業管理まで」、「古第三系夾灰層と凝灰岩地すべり」、「ボーリングコア判読技術の現状と今後」、「地盤調査の重要性と調査の計画と実施のポイントについて」の4テーマについての経験発表が行われました。

内容はレベルが高く、まだ理解が及ばないところもありましたが、将来は先輩方のように技術を身につけ、最前線で活躍する技術者になりたいと思いました。

・意見交流会

一日目の夕方からは、意見交流会が行われました。意見交流会では業務の話からプライベートな話まで様々な方々と話すことが出来ました。普段はあまり話す機会のない他社の先輩方に、業務のコツ等を教えていただき、若手の方々とも横の繋がりを持つことができ、とても有意義な時間でした。

・グループディスカッション

二日目のグループディスカッションは、二班に別れ行われました。私の参加した班は若手が多く、専門的な話よりも、業務で困った事や失敗談等の話が多く、皆自分と同じような事で失敗していることがわかりました。それに対し先輩方が自分自身の経験等を交えながら、どうすれば失敗を未然に防ぐことが出来たのか、どのような姿勢で仕事に取り組むべきかととてもわかりやすく、現実的な話をきくことが出来とても勉強になりました。

・まとめ

今回のセミナーは、先輩方からこれからの業務にすぐに生かせるような様々なアドバイスをいただきとても為になりました。また、今回参加した若手の方々と意見交流会やグループディスカッションを通し、つながりを持つことが出来、とても有意義なセミナーでした。



(株) テクノ長谷 菊池 佑哉



初めに今年の技術者セミナーに私が参加すると聞いた時は会社の先輩方から若者が少なくベテランの方々がたくさん来るセミナーだと聞いていたので物凄く難しいセミナーになるのではないかと考えていました。しかし、実際にセミナーに参加してみると私と同年代の方々が大半を占めており最初にイメージをしていたのとまったく違って驚きました。

初めのベテランの方々の話題提供では様々な経験談を聞かせて頂き私の仕事とかかわりのない仕事とかかわりのある仕事の話が聞くことができ有意義な時間を過ごすことが出来ました。

次に夜の意見交流会では様々な同業他社のいろいろな年代の方々と仕事の話やプライベートの話などができ横の繋がりが広くなり楽しい時間を過ごすことが出来ました。

二日目の若手技術者による話題提供では同年代の方々の経験や今悩んでいるこ

となどが聞くことができ私と悩んでいることが同じであったり全く違う悩みだったりみんな悩みながら一歩ずつベテランへの道を歩んでいるのだなと感じました。

ディスカッションでは若手一人一人が疑問に思っていること、悩んでいることをグループごとに発表し、それをみんなで意見を出し合ったりベテランの方々がアドバイスをくれたりして各々が納得のいく答えを出すことが出来ました。

若手技術者セミナーに参加してたくさんのことを学ぶことができ、たくさんの人と繋がることができたことで学んだことをこれからの仕事に活かしていきたいと思いました。また、セミナーで知り合うことが出来た方々とは仕事だけではなくプライベートでもお互いを助け合っているような関係を築き、切磋琢磨して技術を磨いていけたらいいなと思いました。

このような場を設けて頂き本当にありがとうございました。